本様式の12.から17.はマスキング審査に用いられます。12.から17.については、以下の点に留意してくださり ①特定の個人を識別する個人情報(氏名や所属機関等)に関する内容について記述しないでください。

②記述する必要がある場合、「研究者氏名」については「研究代表者」、「分担研究者①」、「分担研究者②」等のように、 「所属機関」については「A機関」、「B機関」等のように、容易に特定できないよう工夫して記述してください。

## 研究キーワード

	1 1	ド番号	研	究	キ	_	ワ	_	ド
研究キーワード1 研究キーワード2 研究キーワード3 研究キーワード4 研究キーワード5									

## 研究開発の性格

基礎研究	応用研究	開発研究	
------	------	------	--

7.甲請者の研究歴等
申請者の研究歴: 過去に所属した研究機関の履歴、主な共同研究者(又は指導を受けた研究者)、主な研究課題、これまでの研究実績、受賞数、特許権等知的財産権の取得数、研究課題の実施を通じた政策提言数(寄与した指針又はガイドライン等))
発表業績等: 著者氏名・発表論文名・学協会誌名・発表年(西暦)・巻号(最初と最後のページ)、特許権等知的財産権の取得及び申請状況、研究課題の実施を通じた政策提言(寄与した指針又はガイドライン等)(発表業績等には、研究代表者及び研究分担者ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの(過去3年間)を選択し、直近年度から順に記入すること。また、この研究に直接関連した論文・著書については、著者氏名の名前に「〇」を付すこと。)